

# ちゅうい ヒアりに注意

ヒアリは、<sup>なんべいしゅっしん</sup> 南米出身のちい 小さなアリです。

これまで日本ではみつかっていませんでしたが、  
6～7月の間に、茨城、東京、神奈川、愛知、  
兵庫、大阪でみつかりました。外国からきたコン  
テナの中や、港の近くの地面にいました。

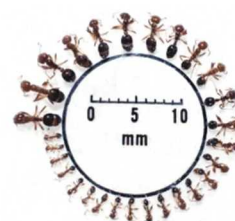


## みわ かつ 見分け方

- <sup>あかちやいろ</sup> 赤茶色で、ツヤツヤしている。おしりの色は暗め。
- <sup>いろいろ</sup> 色々な大きさのアリが混じっている (2.5-6.0mm)。
- <sup>つち</sup> 土で塚を作って集団で暮らす。

<sup>ちゅうい</sup> 注意：塚をつつくと、ワッと出てきて集団で刺します。

いろいろな大きさがいる



S.D. Porter, USDA-ARS

あやしいアリがいたら、近づかない、触らないようにしましょう。

## さ アリに刺されたら

<sup>おとな</sup> すぐに大人に相談しましょう。

ヒアリだったら、刺されると、とっても痛い<sup>いた</sup>です。かゆみ、じんましん<sup>いぎ</sup>、息が苦しい<sup>くる</sup>、ふらふらするなど体<sup>からだ</sup>の変化<sup>へんか</sup>が出ることもあります。

## 先生方、保護者の方へのお願い

ヒアりに似たアリの集団がいて、駆除をお考えの場合は、最寄りの環境省の地方環境事務所や、都道府県の環境部局にご相談ください。

ヒアリが集団にいる場合は、むやみな駆除は拡散させるおそれがあるほか、日本には在来のアリ(270種以上)がいて、生態系の中で重要な役割を担っており、全てのアリの駆除してしまうことは、日本の生態系を壊してしまうことにつながりかねません。

アリ塚



## ヒアリ（火蟻）に注意

ヒアリは、これまで日本では見つかっていませんでしたが、6月以降、茨城、東京、神奈川、愛知、兵庫、大阪で見つかります（平成29年7月18日現在）。ヒアリの多くは、外国から運ばれてきたコンテナの中や、コンテナを水揚げするコンテナヤードで見つかっています。



### 特徴

- ・ 体長は2.5mm～6.0mmほどの小さな赤茶色のアリです。
- ・ 南米原産ですが、北米、中国、オーストラリアなどで定着しています。
- ・ 土で大きなアリ塚を作り、集団で生活します。
- ・ 攻撃性が強く、棒などで塚をつつくと、集団でワッと出てきて襲いかかります。

アリ塚



### 見分け方

小さいため見分けるのは難しいですが、肉眼でわかる特徴もあります。

- ・ 赤っぽくツヤツヤしている。腹部（おしり）の色は暗め。
- ・ 働きアリの大きさは2.5mm-6.0mm。色々な大きさのアリが混じっている。  
違う種類：黒いアリ、2.5mm以下の小さなアリ、6.0mm以上の大きなアリ

いろいろな大きさがいる



S.D. Porter, USDA-ARS

### お願い

ヒアリに似たアリの集団がいて、駆除をお考えの場合は、最寄りの環境省の地方環境事務所や、都道府県の環境部局にご相談ください。

ヒアリが集団でいる場合は、むやみな駆除は拡散させるおそれがあるほか、日本には在来のアリ（270種以上）がいて、生態系の中で重要な役割を担っており、全てのアリの駆除してしまうことは、日本の生態系を壊してしまうことにつながりかねません。

### もしも、アリに刺されたら

- ・ ヒアリであれば、刺された時に熱い！と感じるような激しい痛みがあります。かゆみ、腫、はれ、じんましんや、アレルギー症状が重篤な場合はアナフィラキシー症状（呼吸困難、血圧低下、意識障害）を引き起こす可能性もあります。
- ・ 異変を感じた場合は、直ちに医療機関を受診してください。

# ヒアリに気を付けて

これまで存在していなかった危険な毒アリが国内で現れています。  
もし発見しても、**決して触らないでください!**



ヒアリが作る大きなアリ塚



葉っぱの上のヒアリ

## 💡 大きなアリ塚が目印

日本のアリは、大きなアリ塚を作りません。  
大きなアリ塚を発見したら、触らず、すぐに通報を。

## 💡 ヒアリかな?と思ったら

ヒアリのような蟻を見つけたら、自分で駆除せず、お近くの地方環境事務所か都道府県の環境部局に通報を。

通報先 ●●県 環境部 (例: 東京都 環境局)

検索

## 💡 もし、刺されて、少しでも異常を感じたら すぐに近くの病院へ。

アリに刺された旨を伝えて受診してください。  
ヒアリの毒への反応は、人によって大きく異なります。

## ヒアリ FIRE ANT

大きさ 2.5mm~6.0mm

- 特徴
- カラダは赤茶色
  - 腹部に2つのこぶ
  - お尻に毒針

刺されると、強い痛みを伴いアレルギー症状がひどくなると重症化することもある。

## ヒアリに関する情報

ヒアリの発生場所も確認できます

<http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/fireant.html>

(環境省ホームページ)





さわるとあぶない。とてもいたい。

もし、さされたら、すぐに、おとなの人におしえてね。